



特集  
「学校」「家庭」「地域」  
で育む  
学びの場

市教育委員会では、綾瀬市教育振興基本計画の中で、本市の教育が目指すづくりの基本的方向を三つの基本目標として定めています。その一つに「人を思いやり 社会を生き抜く力を身に付けた 綾瀬の子ども」を掲げ、実現に向けさまざまな事業に取り組んでいます。

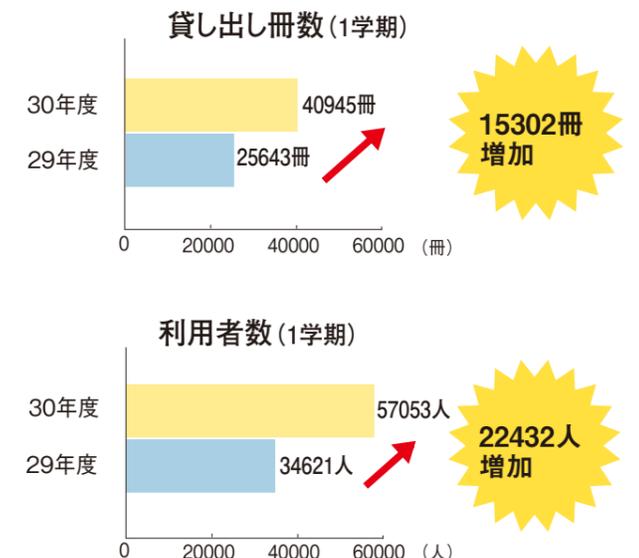
学校はもちろん、家庭・地域全てが教育環境であり、その環境を整えることが「社会を生き抜く力を身に付ける」ことへつながると考え、学校図書室のシステム導入による読書活動の支援、自由学習室の整備やお届けバラ講座などの事業の実施などにより教育環境の充実を図っています。

### 学校図書室の充実



読書は、子どもたちに言葉を理解する力や読解力を身に付けさせ、創造力、表現力を高めます。

市教育委員会では、全小・中学校の図書室への司書の配置や蔵書管理システムの導入などの環境整備を実施しました。その結果、利用人数と貸し出し冊数が増加しています。



今後も、学校の図書室を利用した授業の実施や子どもたちの図書委員会への支援、図書館だよりの発行など、学校司書と図書室担当教員が協力して、子どもたちの魅力ある学びの場として充実を図ります。

☎教育指導課 ☎70・5660

### 教育環境整備のための 小学校の1学級の人数について



1学級の人数は小学1年生は35人まで、2年生～6年生は40人までと国の法律で定められていますが、県では、2年生でも35人までとなるように配置される先生を増やしています。

市では、県内で唯一、3・4年生でも1学級の人数が35人までとなるように、市内の先生の配置を工夫して、きめの細かい指導が継続できるよう努めています。

県から配置される先生の数によっては市内の先生の配置をうまく工夫できない場合もあります。5・6年生になると、転出した児童がいないのに学級数が減ってしまう場合があるのはこのためです。

☎学校教育課 ☎70・5654



### より利用しやすく自由学習室を整備

#### 市内3か所の自由学習室をリニューアルしました

昨年7月、生涯学習環境の充実を図るため、中村地区センター、寺尾いずみ会館、南部ふれあい会館の自由学習室をリニューアルオープンしました。

これまでは会議用の長机やパイプ椅子などを配置してきましたが、机は人目が気にならず、落ち着いて勉強ができる間仕切りと照明付きのものとなりました。椅子は高さ調整が可能なものとなりました。これにより部屋全体の雰囲気が一変し、集中して学習できる環境となり、利用者数は例年のほぼ倍に増えました。快適な学習空間を、宿題や受験・資格取得へ向けた勉強などに、ぜひ利用してください。

☎生涯学習課 ☎70・5658



中村地区センター



寺尾いずみ会館



南部ふれあい会館

#### ◆所在地、座席数など

- 中村地区センター (深谷中5-16-43、☎78・2760、16席)
- 寺尾いずみ会館 (寺尾台3-6-25、☎79・1305、35席)
- 南部ふれあい会館 (上土棚南1-5-10、☎77・3020、31席)

#### ◆利用時間

9時～22時  
※申し込み不要。無料で利用できます

#### ◆休館日

毎週火曜日、第3水曜日、年末年始



中村地区センター 自由学習室にて

#### VOICE

「リニューアルされてからは月4回以上は利用しています。仕切りが付き、ライトや電源も整備され機能的になったと思います。静かで暖かく、これなら勉強に集中できそうです」  
(大学生Fさん、深谷南)

### 栄養士による食育指導



学校給食センターに配属されている栄養士が年間をとおして、給食の時間に各小学校の2年生と5年生の全クラス、各中学校2クラスを訪問し、一緒に給食を食べ、朝ごはんの大切さ、栄養バランスを考えた食事の大切さなどを児童・生徒に指導しています。保護者による学校での「給食試食会」においても同様の話をしています。

家庭でも、朝食を大切に、栄養バランスを考えた食事を心掛けましょう。

☎学校給食センター ☎77・1717



みんなで食べるとおいしいね!



### 家庭の教育力向上に向けた取り組み



#### あやせ学びづくり運動

確かな学力の向上に向けて、「授業改善(分かる授業の推進)」と「学習習慣・生活習慣の確立」を二つの柱として、「あやせ学びづくり運動」に取り組んでいます。特に家庭学習を充実させるには、家庭と学校が連携を取りながら進めていくことが大切です。家庭学習に取り組むことが、学校で学習した内容の定着につながるため、市教育委員会では、各家庭に配布している家庭学習の手引きの内容をより活用しやすく改訂する予定です。

☎教育指導課 ☎70・5660

#### あやせゼロの日運動

「テレビを消して家族団らん家庭読書」を合言葉に「あやせゼロの日運動」を推進しています。毎月ゼロの日(10日・20日・30日)はテレビやゲームを一休みして、家庭で読書に親しむとともに、家族との会話やふれあう時間を充実させることで、子どもたちの豊かな心と成長に望ましい生活習慣の定着を目指す取り組みです。

☎生涯学習課 ☎70・5658

#### あやせ夜間ゼロ運動～ケータイ・スマホ、ゲーム機等の夜間ゼロ運動～

綾瀬市PTA連絡協議会と市教育委員会が協力して「あやせ夜間ゼロ運動～ケータイ・スマホ、ゲーム機等の夜間ゼロ運動～」を展開しています。携帯電話やインターネットはコミュニケーションのための便利な道具であると同時に、長時間利用することで、学習や健康に悪影響が出るなど、さまざまな問題が発生します。家庭で、子どもと保護者が利用時間や使用について話し合いましょう。

☎教育指導課 ☎70・5660

